



## CHAPTER 3

# OSD の操作

---

On Screen Display (OSD) のローカル GUI は、デバイスの電源が入っていて PCoIP セッションが進行中でない場合、クライアント上に表示されます。OSD では、ユーザは接続画面から仮想マシンに接続することができます。

接続画面で、管理 Web インターフェイスから提供される機能のサブセットを提供する [Options] ページにアクセスすることもできます。接続画面の [Options] メニューをクリックして [Options] ページにアクセスできます。

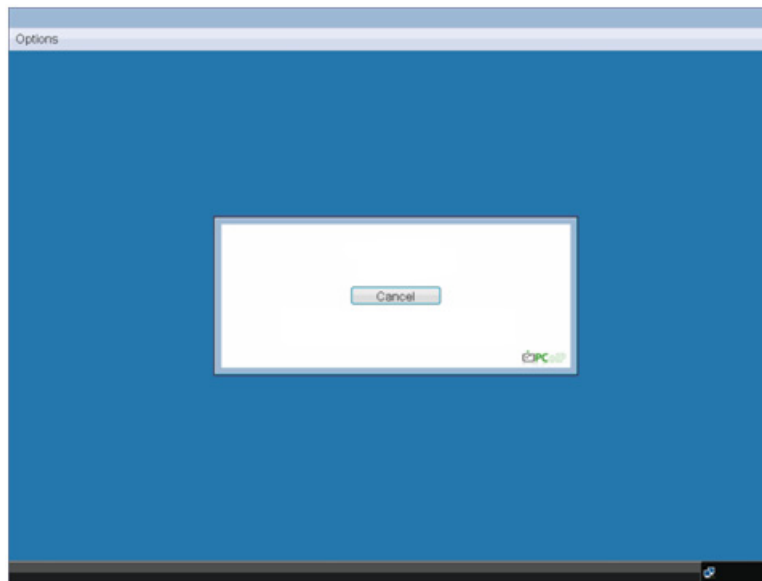
## 接続画面について

接続画面は、クライアントが管理起動または自動再接続に設定されている場合を除き、起動中に表示されます。

管理 Web インターフェイスから置換イメージをアップロードすることにより、接続ボタンの上に表示されるロゴを変更することができます。接続画面のロゴの更新については、「[デバイスへのロゴのアップロード](#)」(P.4-49) を参照してください。

接続画面の右下にあるネットワーク アイコンは、ネットワーク接続の状況を示しています。このネットワーク アイコンが [図 3-1](#) のように表示されるまで、ユーザは待つ必要があります。

図 3-1 OSD の接続画面



ネットワーク アイコンの上に赤の X が表示されている場合、ネットワークが正しく接続されていないか、接続の初期化がまだ行われている（クライアントのブートアップ中である）ことを意味します。

図 3-2 ネットワーク使用不可（詳細）



図 3-3 に、使用可能状態のネットワーク アイコンを示します。

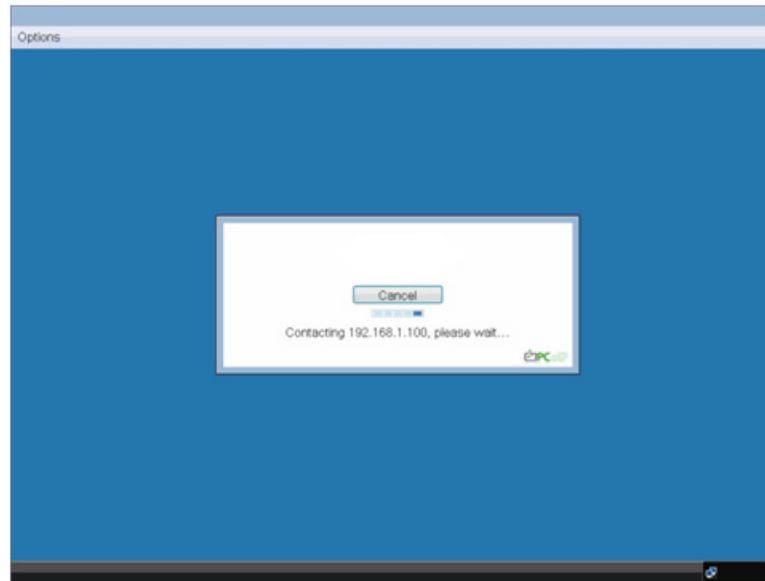
図 3-3 ネットワーク使用可（詳細）



## 接続ボタン

接続ボタンをクリックすると、（セッションの設定により）PCoIP セッションまたは RDP セッションが開始されます。PCoIP 接続が保留中の間は、OSD のローカル GUI から「Connecting, please wait」というメッセージが表示されます。接続が確立されると、OSD のローカル GUI が消え、セッションイメージが表示されます。

図 3-4 OSD の接続画面



## OSD の [Options] メニューについて

[Options] メニューからは次の 5 つのページが利用できます。

- **Configuration** : このオプションによって、ネットワーク設定、ピア接続、セッションパラメータなどのデバイスのさまざまな部分を設定することができます。
- **Diagnostics** : このオプションは、デバイスのトラブルシューティングに役立ちます。
- **Information** : このオプションによって、デバイスの詳細を表示することができます。
- **User Settings** : このオプションによって、ユーザはマウスの設定とキーボードの設定を定義できます。また、PCoIP プロトコルのイメージ品質も定義できます。
- **Password** : このオプションによって、デバイスの管理パスワードを更新できます。

図 3-5 OSD の [Options] メニュー

